

JSB1000クラス宛

1. JSB1000クラスのタイヤ規制

- (1) タイヤの使用本数制限が設けられ、予選中は2セット（スペアマシン含）のみ使用することが認められる。
ウォーミングアップランおよび決勝レースのタイヤ使用本数制限は行わない。

- (2) ドライタイヤの定義：スリックタイヤ及びカットスリック

- (3) ウエット時の運用方法

ウエット宣言時のタイヤ使用本数制限は行わない。（マーキングの有無を問わない）

ウエット宣言解除後10分以内にマーキングタイヤに交換しなければならない。

2. 国内競技規則付則5、24に定められるJSB1000クラスシード権保持者は下記の通り。

優先 順位	ゼッケン No.	エントラント名	ライダー名
1	1	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	中須賀 克行
2	88	Team KAGAYAMA RIDEWIN	水野 涼
3	4	イスタイルシング2	野佐根航汰
4	5	Team 桜井ホンダ	伊藤 和輝
5	6	Team ATJ	岩田 悟
6	45	DUNLOP Racing Team TKR	長島 哲太
7	44	Team TARO	関口 太郎
8	10	Team ATJ	鈴木 光来
9	50	Team Kodama	児玉 勇太

※代理ライダーにはシード権は適用されない。

JSB1000・ST1000・ST600クラス宛

3. タイヤ違反に関する罰則

- ・予選中：当該セッションのタイム無効（指定タイヤ以外の使用は失格）
- ・決勝中：失格

ST1000クラス宛

4. ST1000クラスのタイヤ規制

- (1) タイヤはMFJが指定したST1000指定タイヤのみ使用することができる。

- (2) タイヤの使用制限本数が設けられ、予選・決勝を通し2セットのみ使用することが認められる。

日曜日朝のウォーミングアップランのタイヤ使用本数制限は行わない。

- (3) ウエット時のタイヤ本数制限は行わない。但し、ドライタイヤを使用する場合、マーキングされたタイヤのみ使用可能とする。

ST600クラス宛

5. ST600クラスのタイヤ規制

- (1) タイヤはMFJが指定したST600指定タイヤのみ使用することができる。

- (2) タイヤの使用制限本数が設けられ、予選・決勝を通し2セットのみ使用することが認められる。

日曜日朝のウォーミングアップランではタイヤ使用本数制限は行わない。

- (3) ウエット時のタイヤ本数制限は行わない。但し、ドライタイヤを使用する場合、マーキングされたタイヤのみ使用可能とする。

以上